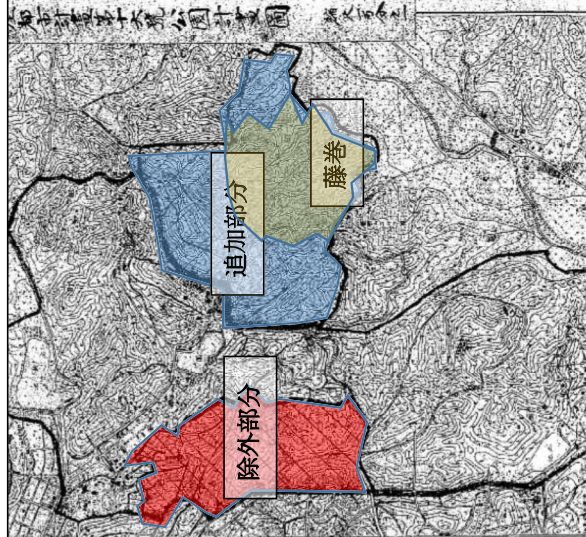


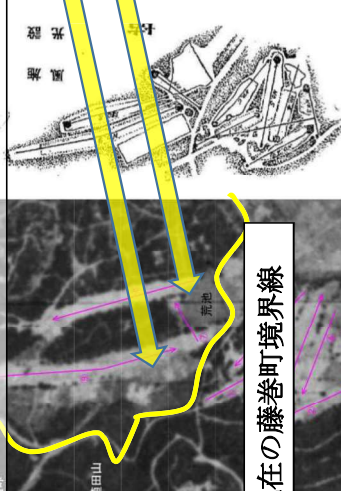
# 【参考】 藤巻の課題の発生経過 放置された都市計画公園で起こった事

1930年代後半の藤巻区域の状況 開発開始時期と公園指定時期の前後は？

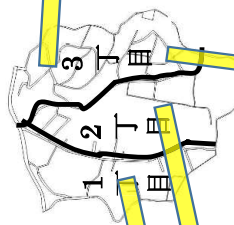


植田山ゴルフ場 (1937年頃)

陸軍航空写真からは、ゴルフ場外にはほぼ現在ルートの道路が見える

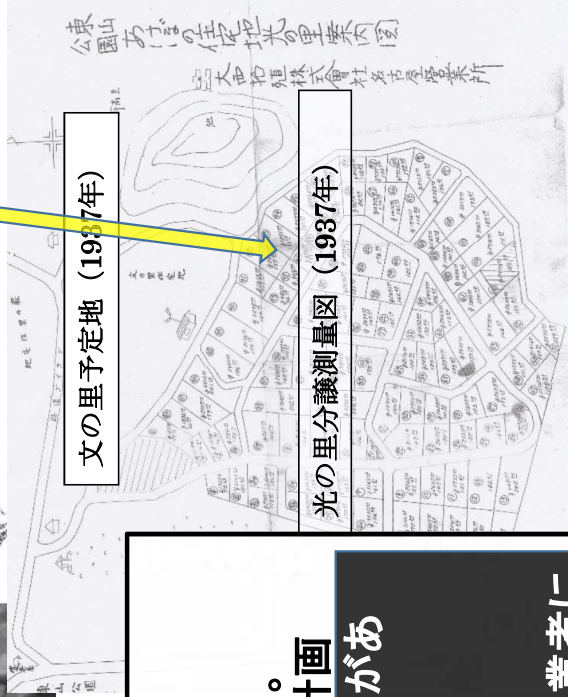


現在の藤巻町境界線



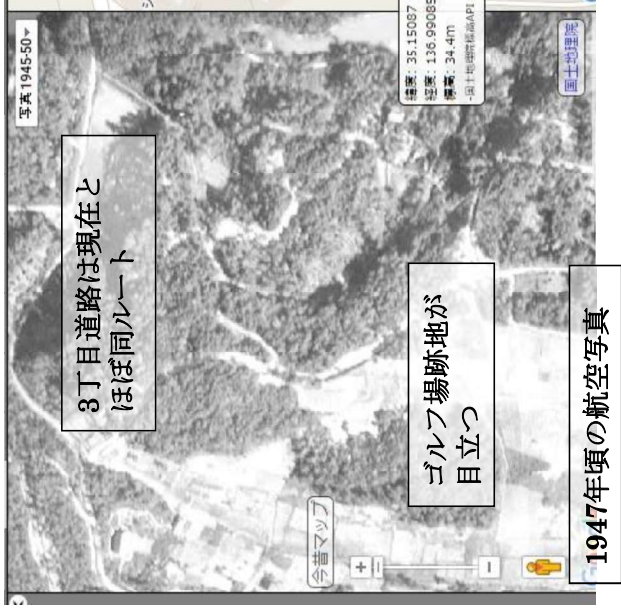
文の里分譲測量図 (1937年)

藤巻東部の  
大規模分譲  
1937年



文の里予定地 (1937年)

光の里分譲測量図 (1937年)



3丁目道路は現在と  
ほぼ同ルート

ゴルフ場跡地が  
目立つ

1947年頃の航空写真

昭和12年、動植物園開園の頃  
藤巻の区域では、東部はゴルフ場  
西部は大規模分譲住宅 名古屋の軽井沢を謳う。  
分譲地は6m幅道路に面し、水道も準備する計画  
その頃は東山公園区域内ではなかったとの情報がある。  
昭和15年に東山公園に編入されたとされる。  
戦中戦後の混乱で閉鎖される。  
特に分譲地は道路のみを買収し分割した不動産業者に  
より私道化されインフラ整備は滞った、(昭和33年頃)

そのときからインフラ整備について時間はとまった。